



合奏



福山市立霞小学校
第6学年通信 No.23

2023年(令和5年)11月29日(水)

「心をひとつに ～全員で奏でるハーモニー～」

音楽発表会の感想をありがとうございました。子ども達の感想を各クラスの学級通信で紹介したと思います。今日は、保護者の方々から頂いた感想の一部をここに紹介させていただきます。

たくさん練習されて音楽発表会に臨まれたのだと思います。**思いの込もった歌声**を聞かせて頂き、ありがとうございました。6年生は、**小学校生活の集大成**という思いで練習も頑張られたと思います。合唱「マイ バラード」は、ぴったり合っていて**とても素晴らしかった**です。「木星」も、フリー参観で聞かせて頂いた以上に全員頑張って**最高の合奏**でした。

最後の音楽発表会、演奏曲が決まって楽器のオーディションのための練習やみんなそれぞれの楽器が決まってからの休憩時間や給食時間、合間の時間をけすっての練習、「なかなかできない…どうやったらできるんだろう。」と試行錯誤しているのを見ていました。どうなるのかなと不安に思っていたのですが、いざ聞いてみると**みんなが一体となって流れるような演奏**に聞こえたということは、**本当に必死に頑張ったんだと分かる本番**でした。**シュレもみんな一人一人の思いが詰まったこの学年らしさが出ていてよかった**です。

最高の音楽発表会でした。日々積み重ねてきた頑張り、**当日の集中力と真剣なまなざし**、みんなで作り上げたハーモニー。**すべてが誇らしくてまぶしかった**です。ありがとうございました。

一つ一つの音がとてもよくそろっていて練習をすごく頑張っていたんだという気持ちが伝わり、**感動しました**。

どの学年もよかったですが、最高学年の6年生の発表は**素晴らしかった**です。6年生になってから帰りの会で「五十音」の発声練習の成果が表れた合唱でした。合奏ではやりたい楽器に向けて合格できるように一生懸命に頑張っ合格し、努力した成果が見られて**とても感動しました**。

合奏はかなり難易度の高いものに挑戦しているなと思っていましたが、演奏を聴いて**本当に素晴らしい**みんなの努力の跡が見えてとてもうれしく思いました。合唱も**感動して涙がこぼれました**。さすが6年生！って感じて感動しました。

さすが6年生！！びっくりするぐらい**素晴らしい**歌声でした。最初1学期の参観日の「あめんぼあかいな あいうえお」の発声練習から**ここまですてきな歌声に仕上げてきたのか**と思って**心に響き渡りました**。感動しました。

合奏・合唱ともに**素晴らしかった**です。特に合奏は**小学生の演奏とは思えないほどクオリティが高く驚きました**。みんながたくさん練習してきたことが伝わりました。

沢山の感想をありがとうございました。ここに掲載させて頂いた感想はもちろん、連絡帳など書いてくださった感想も、一つ一つ子ども達に伝えさせて頂きました。子ども達への温かい思いが、子ども達の成長の一番のエネルギーだと思っています。

さて、2学期も終わりが見えてきたところで、6年生の子ども達とは、そろそろ卒業に向けて、残りの小学校生活で何に取り組んでいくのかを考えていきます。卒業という文字がちらつき始めて、担任としては寂しさも感じ始めておりますが、引き続き、子ども達と一緒に全力で頑張っていこうと思っております。これからも、どうぞよろしくお願いいたします。

身だしなみを整えよう

先日の学年集会で身だしなみについて考えました。辞書で調べてみると、身だしなみとは、「**相手に不快感を与えない服装やふるまい**」だそうです。

身だしなみについて考える中で、規定服の着方について考えました。着崩したりせず、ボタンはきちんととめて着ること、スカートの丈も短すぎないようにすることなど、相手意識をもって考えることで、今までの規定服の着方について振り返ることができました。また、その中で、**規定服を着ているということは、霞小学校の児童として生活しているということ**という意見も出てきました。

また、**ハンカチとティッシュを持ち歩くことも大切**だという話になりました。ハンカチがなくて服で手を拭いたり、濡れた手をふりながら乾かしたりするのも周りで見ていると不快だ、もちろん鼻水を服で拭くことだって不快だという声が出てきました。自分自身が衛生的に過ごすためにももちろんですが、相手意識をもって考えることで、気を付けなければいけないことにたくさん気付くことができました。

更に、**名札**も校内で自分が誰なのかを校内にいる人に分かってもらうために必要だということも確認しました。

子ども達には、**ハンカチ・ティッシュ・名札**を毎日忘れず持ってこようと声をかけています。おうちの方からも、声かけをどうぞよろしくお願いいたします。